

## 平成26年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名: 初期環境調査  
 調査媒体: 水質(ng/L)  
 地方公共団体: 横浜市  
 調査地点: 横浜港

調査対象物質	測定値(評価値)		報告時 検出下限値	検出下限値
	検体1			
[1] 6-アセチル-1,1,2,4,4,7-ヘキサメチルテトラリン	4.7		0.54	0.85
[3-1] エリスロマイシン	nd		1.5	4.9
[3-2] クラリスロマイシン	15		0.77	0.80
[3-3] オレアンドマイシン	nd		0.19	36
[3-4] ジョキサマイシン	nd		0.61	5.5
[3-5] タイロシン	nd		0.23	5.6
[3-6] タクロリムス	nd		0.15	1.2
[3-7] 1,2-デオキシエリスロマイシン (別名:エリスロマイシンB)	nd		0.23	6.9
[3-8] ロイコマイシンA5	nd		0.47	5.8
[3-9] ロキシスロマイシン	1.8		0.99	6.5
[3-10] クリンダマイシン	nd		0.94	6.2
[3-11] リンコマイシン	nd		0.78	5.0
[4-1] オキシテトラサイクリン	2.2		1.2	2.9
[4-2] クロルテトラサイクリン	nd		4.1	4.6
[4-3] テトラサイクリン	nd		1.2	8.3
[4-4] ドキシサイクリン	nd		4.5	20
[4-5] イソクロルテトラサイクリン	nd		1.4	6.4
[5] 5-クロロ-2-(2,4-ジクロロフェノキシ)フェノール (別名:トリクロサン)	1.3		0.13	0.13
[8] 1,2-ジクロロ-4-ニトロベンゼン	nd		8.0	8.0
[12] 2,4-ジメチルアニリン	nd		14	14
[13-1] スルファメトキサゾール	9.7		5.0	5.0
[13-2] スルファエトキシピリダジン	nd		5.0	5.0
[13-3] スルファキノキサリン	nd		4.0	5.0
[13-4] スルファグアニジン	nd		5.0	5.0
[13-5] スルファクロルピリダジン	nd		1.1	5.0
[13-6] スルファジアジン	nd		0.6	5.0
[13-7] スルファジメトキシ	nd		2.6	5.0
[13-8] スルファチアゾール	nd		2.5	5.0
[13-9] スルファドキシ	nd		0.8	5.0
[13-10] スルファトロキサゾール	nd		4.9	5.0
[13-11] スルファニトラン	nd		2.8	20
[13-12] スルファニルアミド	3.6		2.8	3.6
[13-13] スルファピリジン	8.8		5.0	5.0
[13-14] スルファプロモメタジン	nd		3.9	5.0
[13-15] スルファベンズアミド	nd		1.3	5.0
[13-16] スルファメタジン	nd		0.93	5.0
[13-17] スルファメトキシピリダジン	nd		1.8	5.0
[13-18] スルファメラジン	nd		1.2	5.0
[13-19] スルファモノメトキシ	nd		5.0	5.0
[13-20] スルフィソキサゾール	nd		5.0	5.0
[13-21] スルフィソゾール	nd		2.2	5.0
[13-22] スルフィソミジン	nd		0.86	5.0
[13-23] オルメトプリム	nd		2.8	5.0
[13-24] ジアベリジン	nd		2.3	5.0
[13-25] トリメトプリム	3.7		1.1	5.0
[13-26] ピリメタミン	nd		2.1	3.8
[14] 2,2',4,4'-テトラヒドロキシベンゾフェノン	nd		2.4	12

(注1) nd: 不検出

(注2) : 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない)